



西中だより

令和6年9月25日(木)

学校教育目標 「 知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成 」

発行 : 校長 高岡 健

全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします

今年度の全国学力・学習状況調査が4月16日に理科と質問紙、17日に国語と数学が行われました。その結果が、全国や県の状況とあわせて、各校に通知されましたので、本校の傾向や今後の改善の方策などについて、お知らせします。

○その前に・・・全国学力・学習状況調査とは・・・

毎年、本校では、「全国学力・学習状況調査」の結果などを学校だよりや学校HPでお知らせしています。その前に、この機会にあらためて、「全国学力・学習状況調査」とは、どんな目的で、どんな内容で行われているのかを、確認しておきたいと思います。以下に、そのポイントを示します。

- 実施主体: 文部科学省
- 対象となる学校・学年: 全国の小中学校の最高学年全員(小6、中3)
- 調査内容: ①**学力調査**: 国語・数学を基本とし、3年に一度、英語や理科を加える ※今年度は理科を加えての実施
②**学習状況調査**: 学習環境や生活環境を問う質問紙調査(アンケート)
- 目的: 学校においては、自校の生徒の学力や学習環境・生活環境を把握・分析し、今後の指導の充実や改善に役立てる
- 実施時期: 例年4月中下旬、各校による自校の結果公表は9月中

○「学力調査」(国語・数学・理科)の結果をお知らせします

今年度は、国語と数学、理科の3教科で実施されました。右に、山梨県と全国の平均正答率を示します。(理科は抽出された問題への回答なので500を基準にしたIRTスコアでの表示)

本校の各教科の結果(平均)は次のようになります。

(国 語)

全国・県を上回る

正答率

	国語	数学	理科
全 国 平 均	54.3	48.3	50.3
山梨県 平 均	53	45	50.3

(1) 全国との比較(全国の平均正答率と比べて)

① 高かった問題(正答率が全国を5ポイント以上、上回ったもの) 14問中5問

・変換した漢字として適切なものを選択する

(「文脈に即して漢字を正しく使うことができるかどうか」を見取る問題です)

・ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫について伝える文章を書く

(「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうか」を見取る問題です)

・聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由を説明したものとして適切なものを選択する (「相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうか」を見取る問題です)

・「話の順序を入れ替えた方がよい」という助言の意図を説明したものとして適切なものを選択する

(「自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することができるかどうか」を見取る問題です) など

② 低かった問題(正答率が全国を5ポイント以上、下回ったもの) 15問中0問

・なし